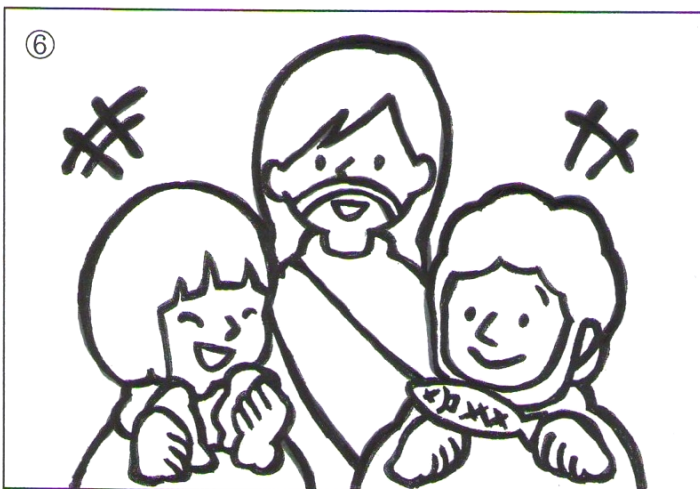
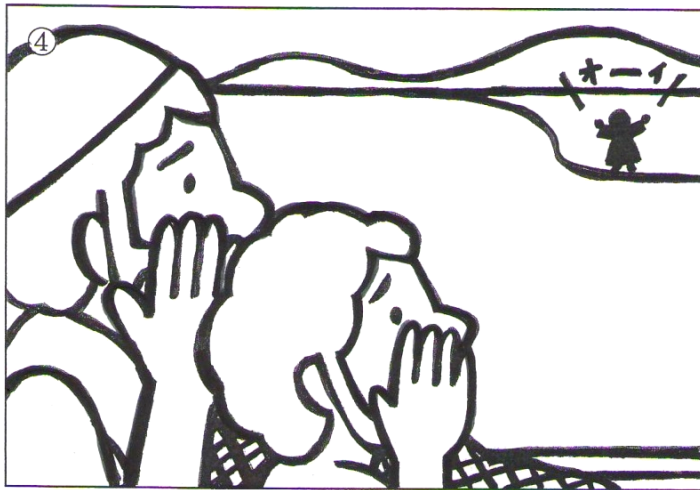


4月7日 「信じる者になろう! (進級式)」 ヨハネ20・24~29

1. イエス様が亡くなられた後、弟子たちは「今度は、自分たちが捕ま^かえられて殺されるかもしれない」と思い、戸を閉め鍵をかけた部屋でガタガタ震えていました。
2. イエス様がスッと部屋に入ってきました。弟子たちはイエス様を見て大喜びしました。
3. 外から帰ってきたトマスは、他の弟子たちが言っていることを全然信じるできません。
4. 一週間がたち、今度はトマスもいるときにイエス様がスッと姿を現されました。
5. トマスはその姿を見て、イエス様がよみがえられたことをすぐに信じました。イエス様はこのことを通して、私たちに信じることの大切さを教えてくださいました。
6. 私たちが今も生きておられるイエス様を信じるには、み言葉による以外にありません。目に見えない神様は、聖書を通して私たちに語ってくださっているのです。

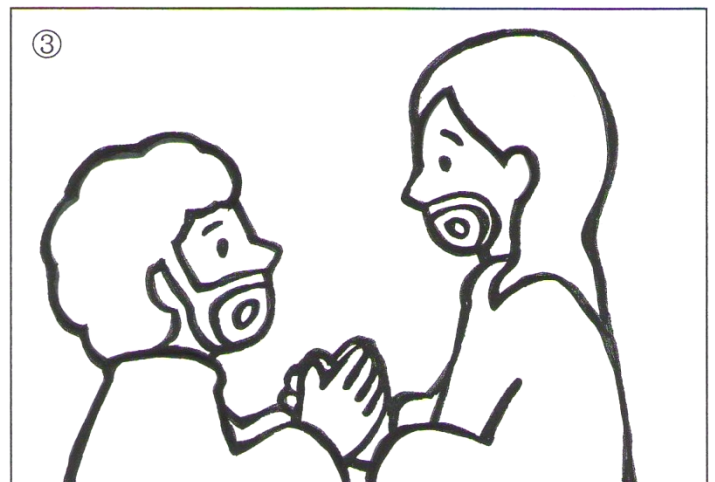
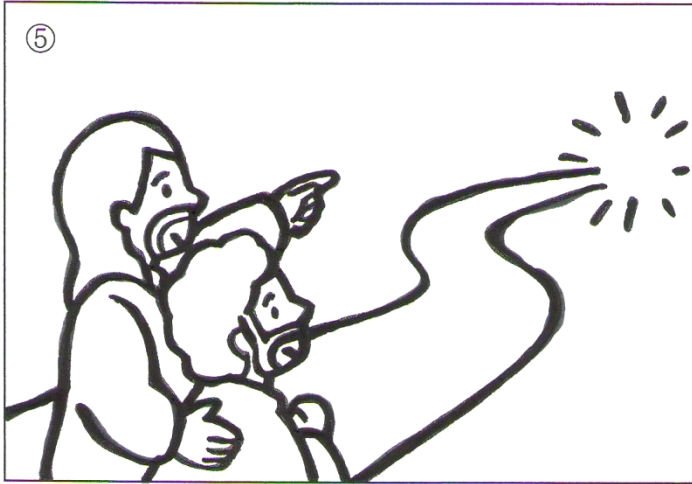
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月14日 「ガリラヤ湖畔での再会」 ヨハネ21・1～14

1. 弟子たちは、よみがえられたイエス様にこれからどうやってお仕えしていったらよいのか、何をしたらよいのかわからずにいました。
2. イエス様との約束を思い出した弟子たちは、ガリラヤへと飛び出して行きました。
3. どこを捜してもイエス様が見当たらなかったため、弟子たちは漁に出かけることにしました。しかし、一晩中漁をしても魚は一匹も獲れません。
4. 夜が明け始め、岸辺にだれかが立っているのが見えました。その人が「舟の右のほうに網をおろしてごらん」と声をかけてきました。
5. その通りに網をおろすと、たくさんの魚が網に入ってきました。ペテロは湖に飛び込み、岸に向かって泳ぎだしました。
6. イエス様は、朝ごはんを用意して弟子たちを待っていてくださいました。弟子たちは身も心も満たされ、今までの苦労も不安もふっとんでしまいました。

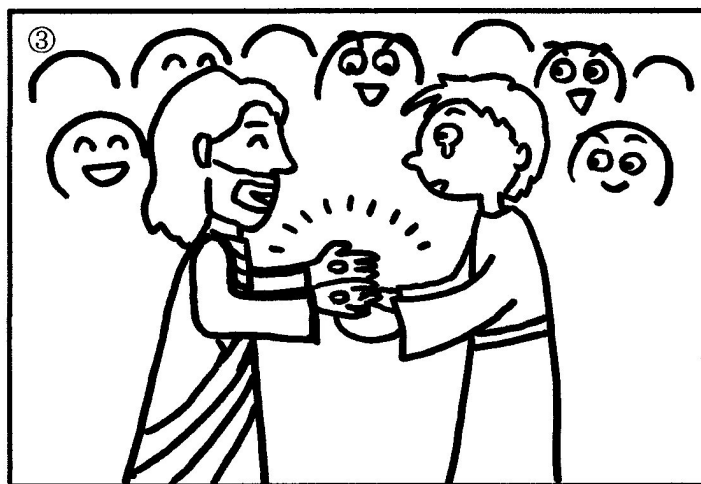
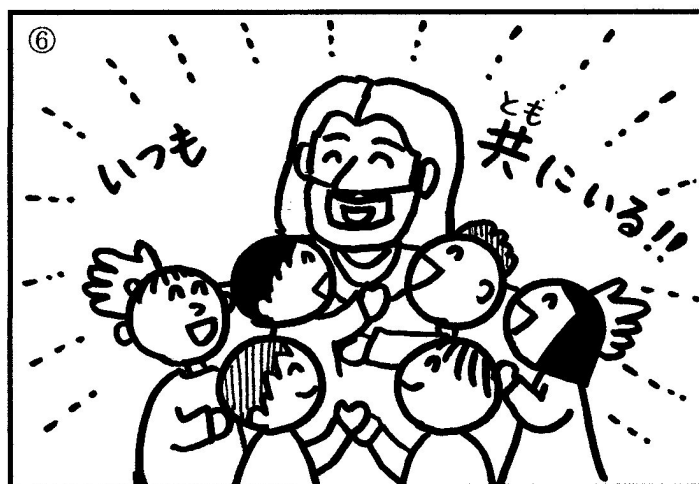
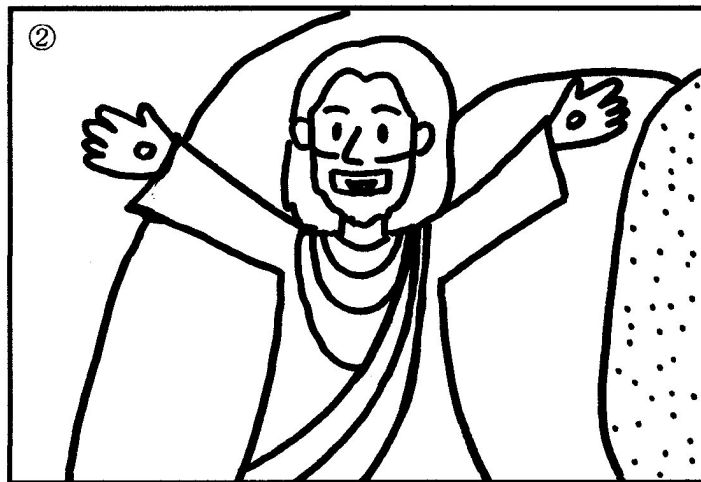
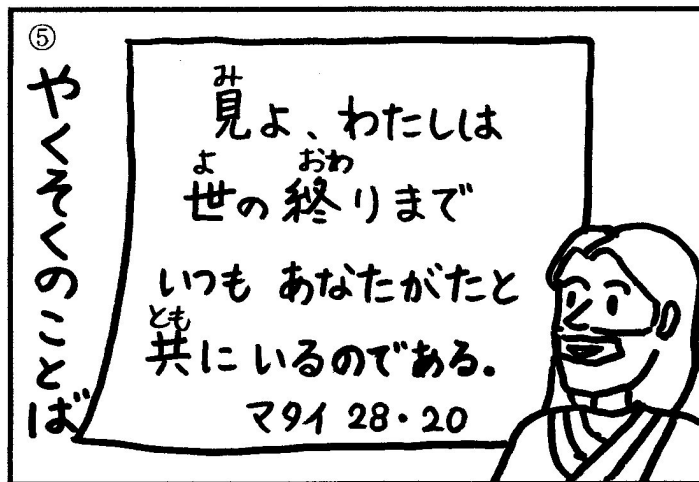
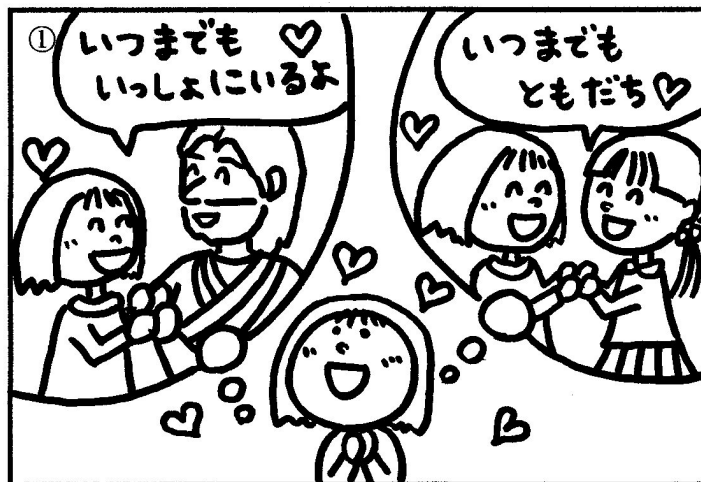
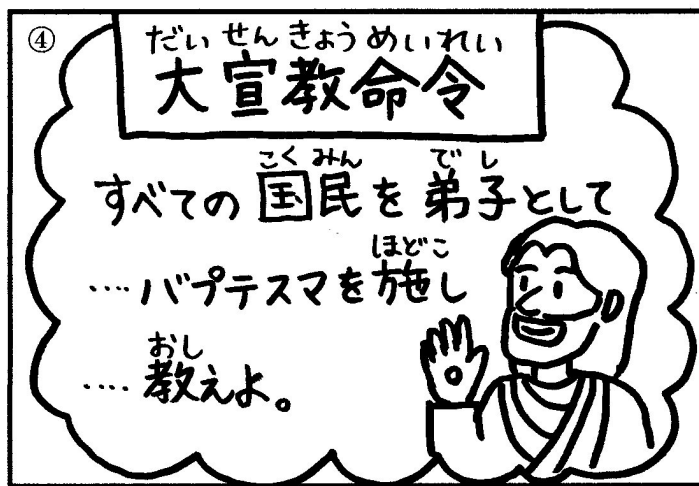
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月21日 「イエス様との出会いと召命」 ヨハネ21・15～23

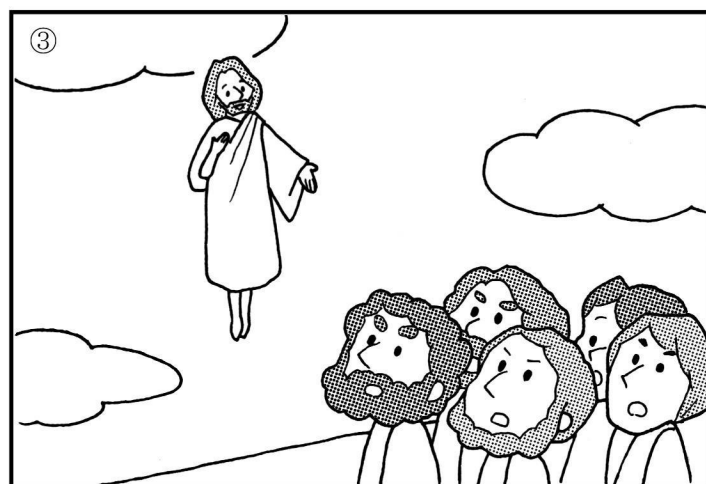
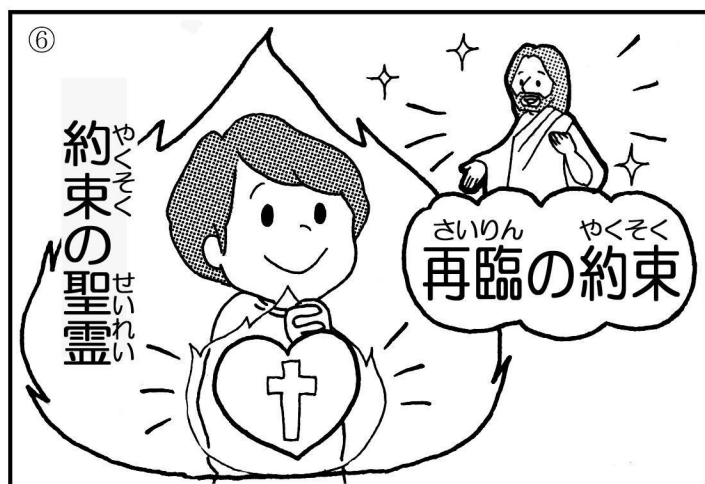
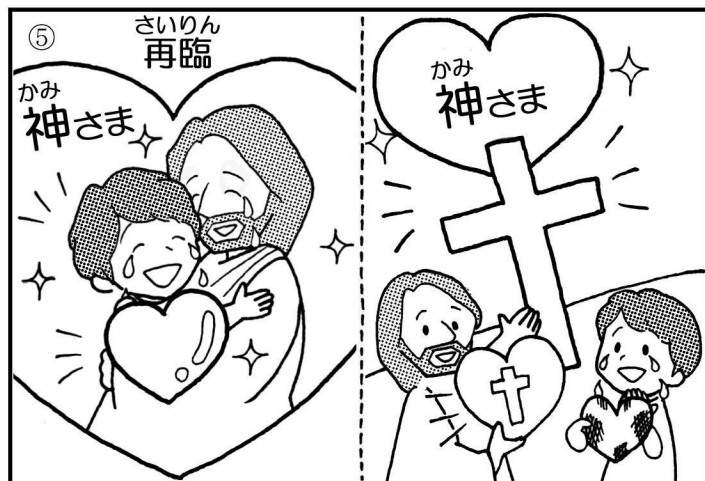
1. イエス様がペテロを呼び「わたしを愛するか」とおっしゃいました。ペテロは即座に「わたしがあなたを愛することは、あなたをご存じです」と答えました。
2. ペテロは以前、イエス様が捕まえられたときに怖くなって逃げてしまったり、三度もイエス様のことを「知らない」と言ってしまったことをとても後悔していました。
3. もう一度、イエス様がペテロに「わたしを愛するか」とおっしゃったので、ペテロは再び「愛しています」と答えました。
4. 三度目に、イエス様がペテロに「わたしを愛するか」とおっしゃったので、ペテロは心を痛めて「あなたは私がしたことも、私の心も全部ご存じです。私がイエス様を愛していることはあなたをご存じです」と一生懸命答えました。
5. イエス様は、三度「愛しています」と言わせることを通して、ペテロを^{ゆる}赦していることを教え、励まそうとなさいました。そればかりでなく、新たな使命に生きる道もお示しになりました。
6. イエス様の十字架を仰ぎ、イエス様を信じて歩いていきましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



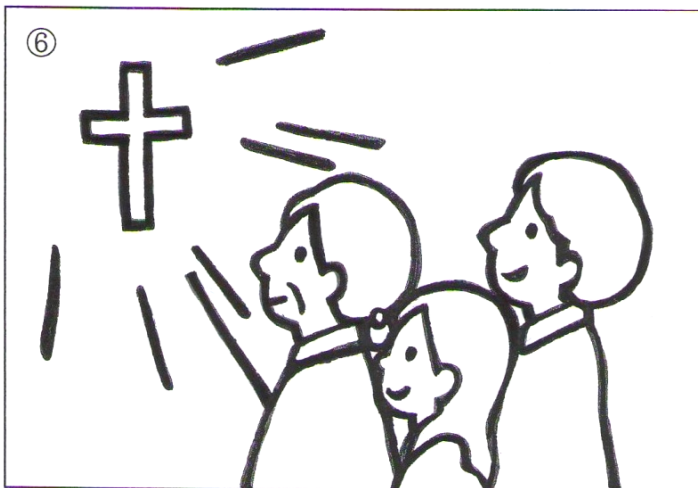
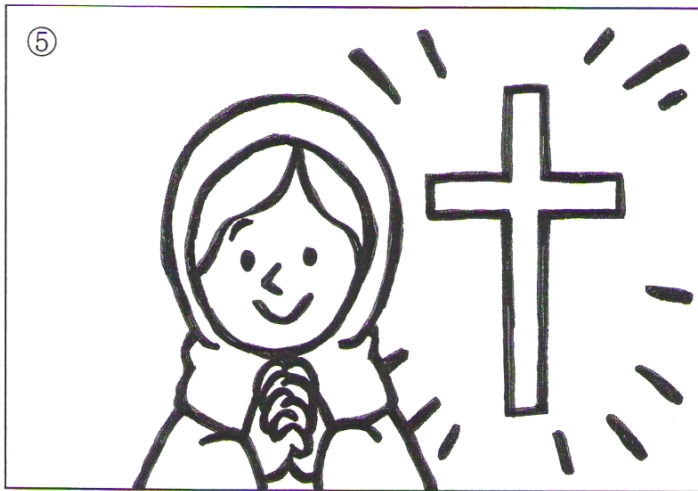
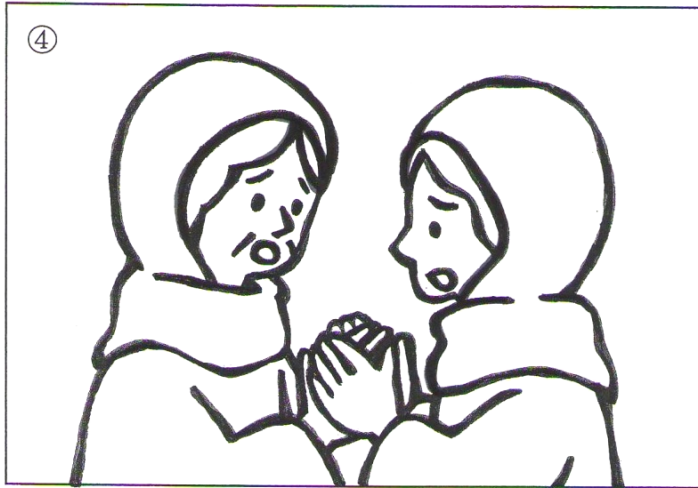
4月 28日 「一緒にいてくださるイエス様」 マタイ28・16～20

1. 友だちが「いつまでも、いっしょだよ」と言ってくれたら嬉しい。イエス様はそう言ってくださる。
2. 3日目に復活されたイエス様。
3. 弟子たちに復活した姿を現してくださった。
4. イエス様からの「大宣教命令」。
5. イエス様の約束のみことば。「見よ・・・共にいるのである」。マタイ28・20
6. イエス様は、私たちにも同じ約束をしてくださっている。



5月5日 「イエス様の約束」 使徒 1・9～11

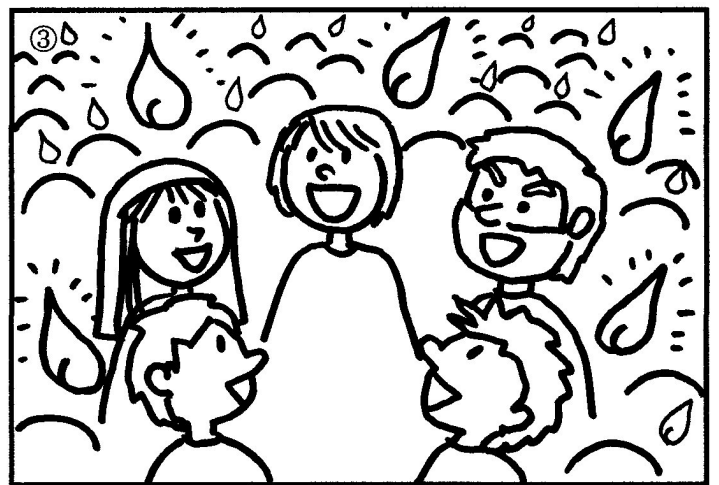
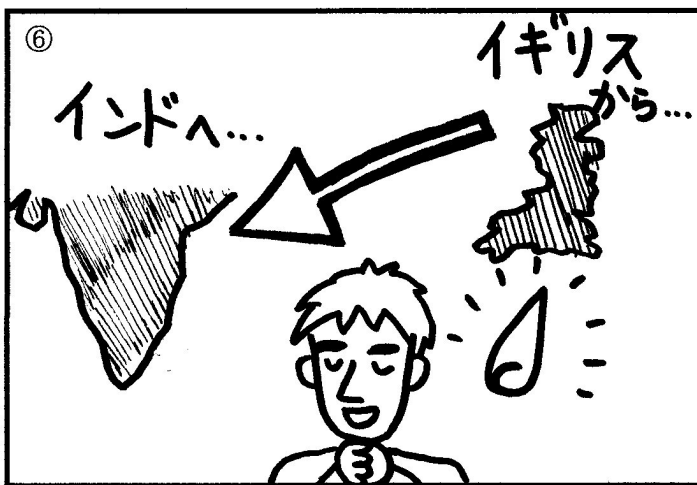
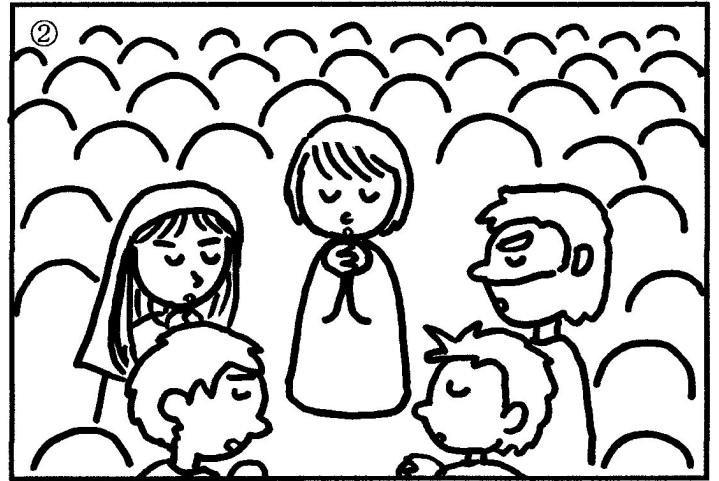
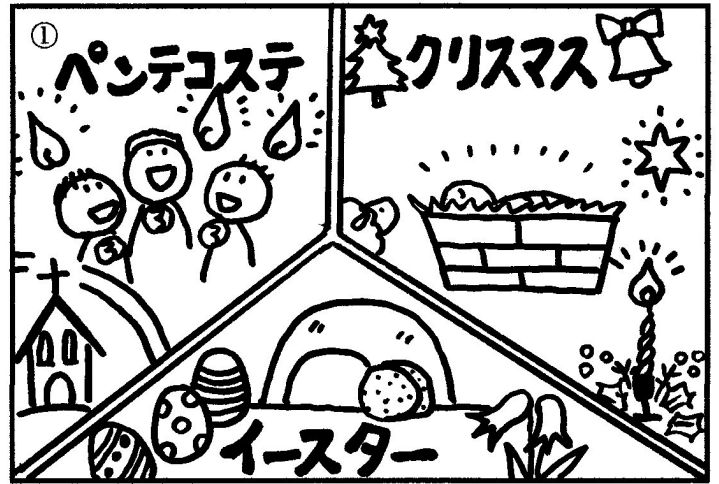
1. イエス様は弟子たちに、聖霊を約束された。
2. 喜んで生活すること、イエス様を伝えることは、聖霊の力と助けがなければできない。
3. イエス様は、弟子たちの見ている前で、天に上げられた。
4. 白い衣を着た2人の者が、再臨の約束を告げた。イエス様も再臨の約束を言われていた。
5. イエス様がクリスマスに来られたのは、私たちを救いに導くため。再臨される時には、救いを完成されるために来られる。
6. イエス様の再臨を信じ祈りつつ、約束の聖霊に満たされて歩む男の子。



5月12日 「ルツの決心（母の日）」 ルツ1・15～18

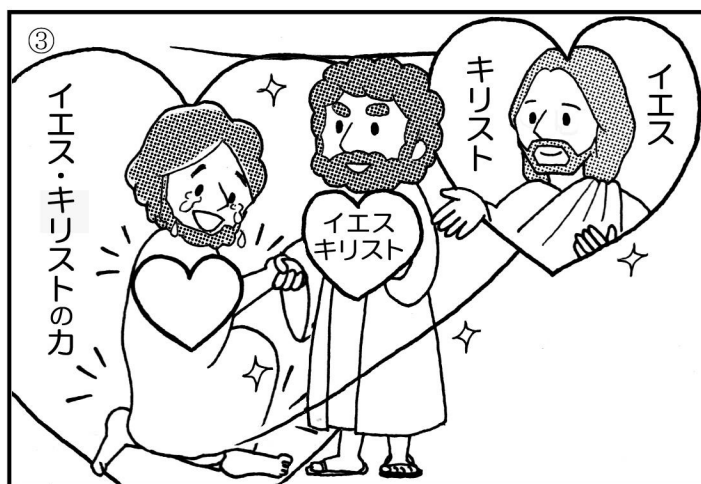
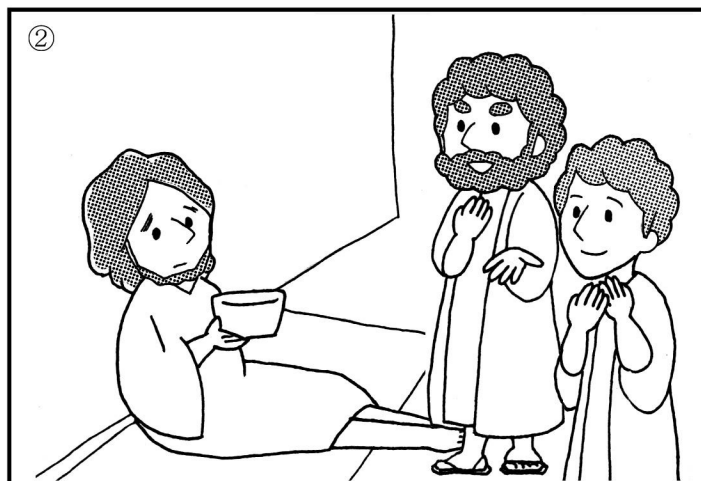
1. だんなさんと2人の息子を亡くしたナオミは、出身地であるイスラエルの国へ帰ることにし、2人のお嫁さんを連れて旅に出ました。
2. 旅の途中でナオミは、2人のお嫁さんの将来を思いやって、自分の家に帰ることを勧めました。2人のお嫁さんは「私たちは一緒に行きます」と泣きながら答えました。
3. ひとりのお嫁さんのオルパは、泣く泣くナオミにお別れを言って帰っていきました。
4. もう1人のお嫁さんのルツは「一緒について行きたい」と涙ながらに懇願します。
5. ルツはナオミを通して、ゆるぎない信仰を^{つちか}培っていたのです。
6. 私たちもルツのように、ひたむきに神様に従っていきましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

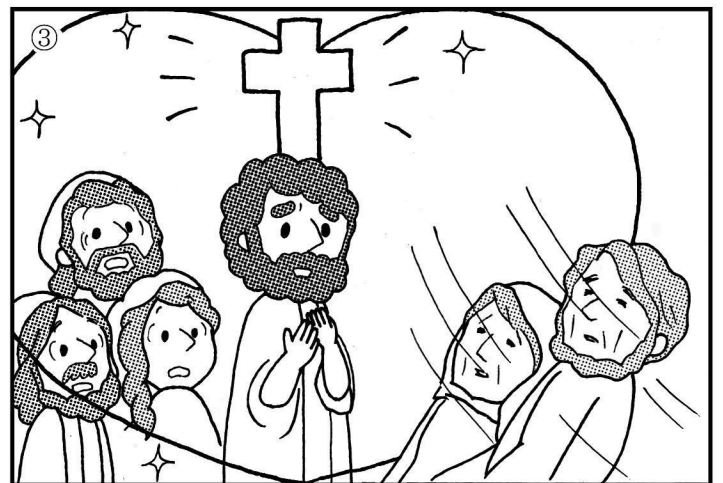
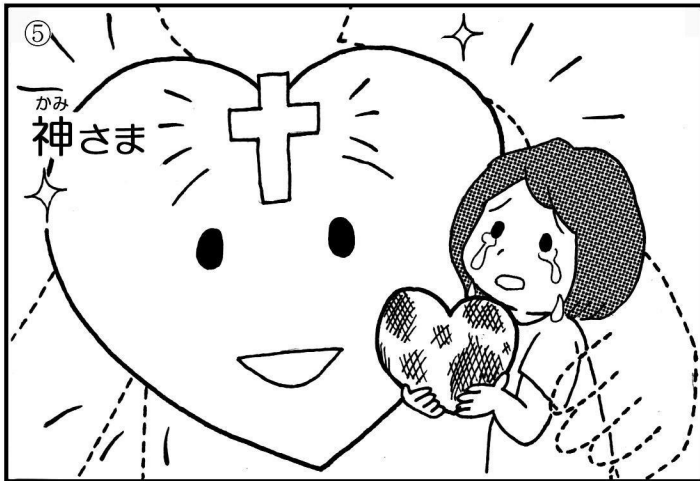
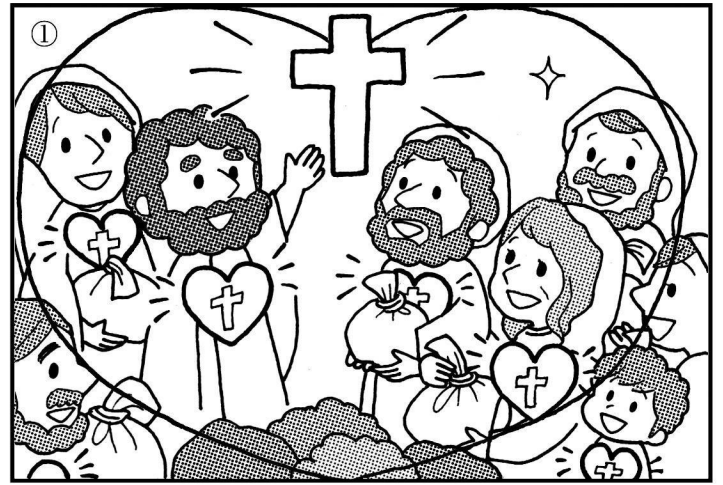
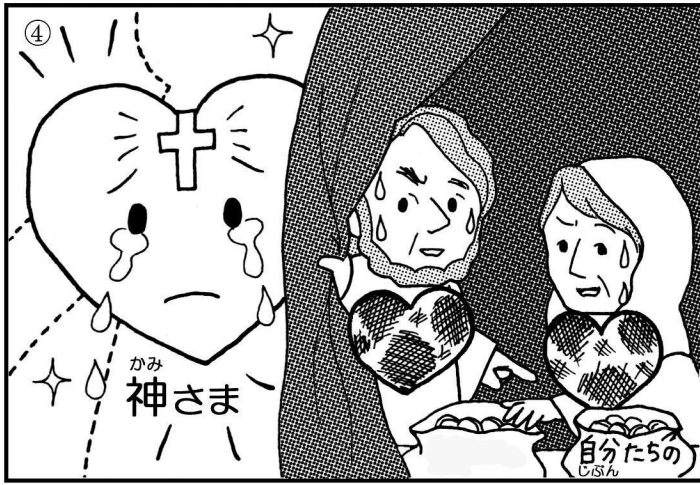


5月 19日 「聖霊に満たされよう！」 使徒2・1～11

1. 教会の3つの大きなお祝い事は何？
2. 約束の聖霊が降るのを、熱心に祈りながら待つ人々。
3. 10日後に聖霊が降り、皆が聖霊に満たされた。
4. 恐れや疑いで満たされていた心が、聖霊に満たされて変えられた。
5. ウィリアム・ケアリーさんの話。16才で信仰の目が開かれ、25才で牧師に。
6. 祈りの中で聖霊に導かれ、インドに行くように示される。

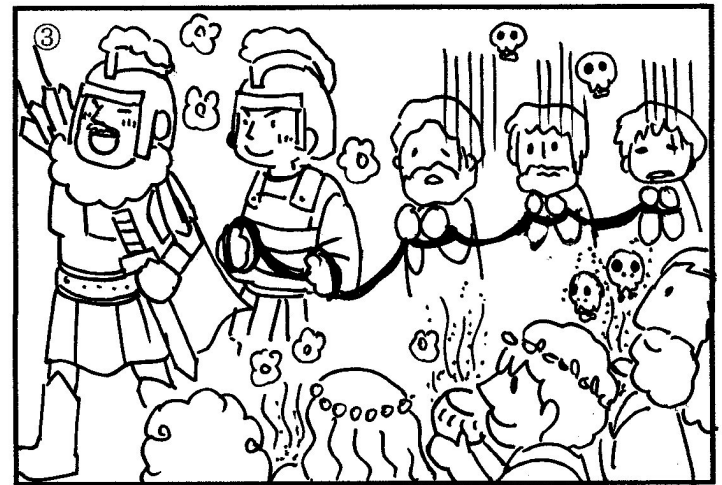
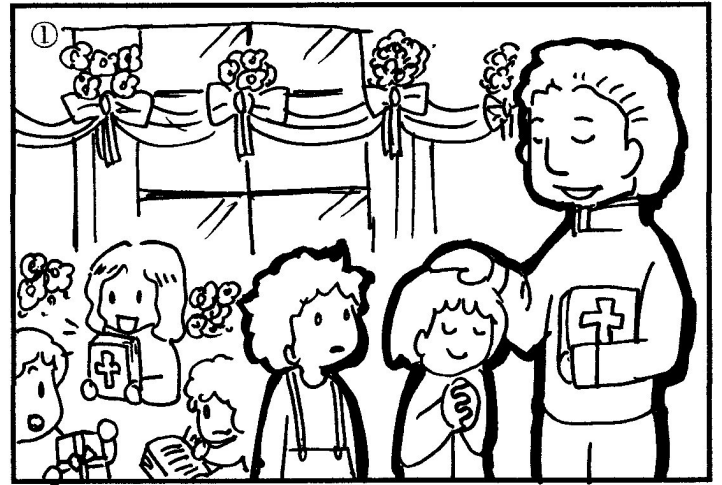
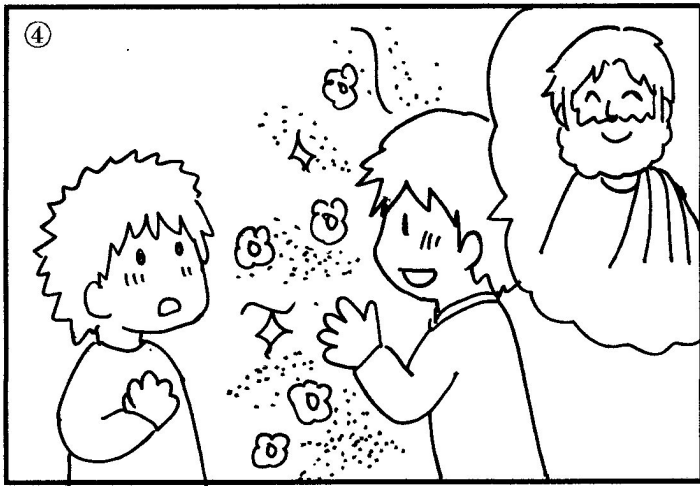


※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月2日 「神様を畏れて生活しよう。」 使徒 5・1～11

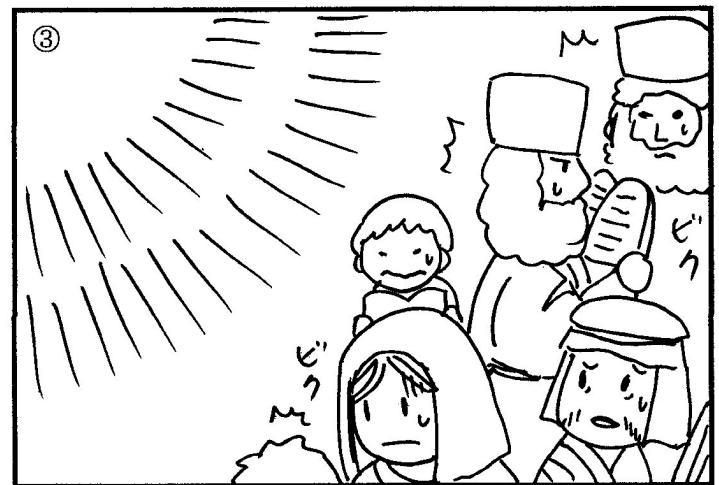
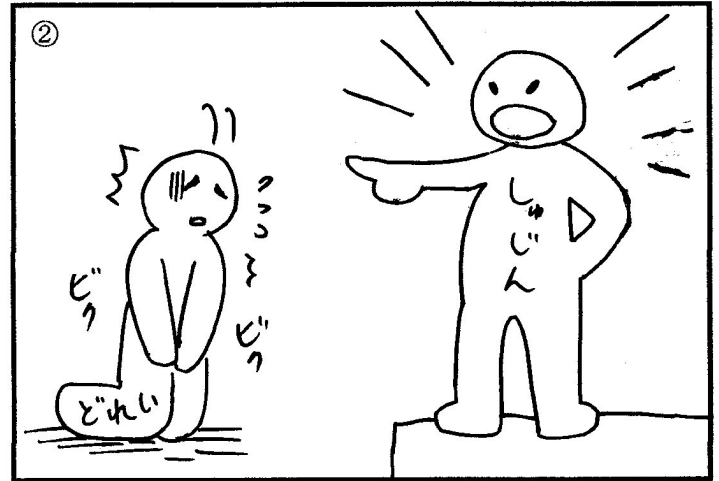
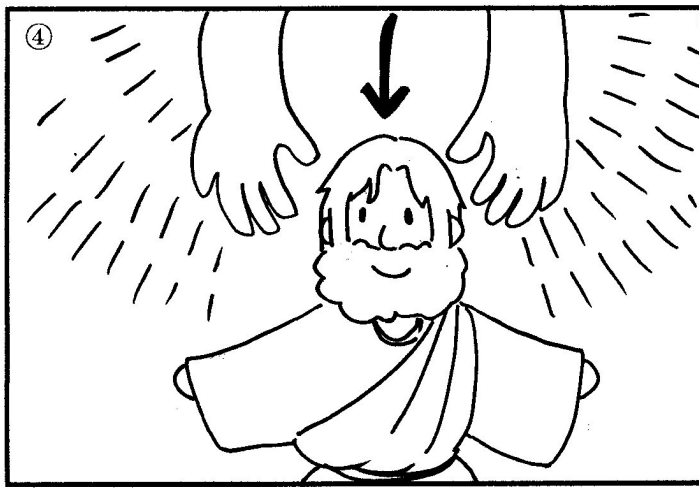
1. 救われた多くの人たちが、神様にささげるために、自分の財産を喜んで教会に持って来ていた。
2. 土地を売った代金をごまかして、ささげたアナニア。アナニアは罪を隠している。
ペテロは悲しんでいる。
3. アナニアとサツピラは神様に打たれて、息が絶えた。周りの人々は驚き、おそれている。
4. 神様や人から隠れて、罪を犯している、アナニアとサツピラ。神様は、全てをご存知で悲しんでおられる。
5. 罪を犯してしまい、隠さないで素直に神様に告白し、悔い改めている、女の子。
6. 神様は、イエス様の十字架によって、罪を赦してください。赦され、喜んでいる女の子。
神様を畏れる人は、神様を一番に考え、神様の喜ばれることに心を向ける人。



6月 9日 「キリストの香りとして」 Ⅱコリント2・12～17

1. アメリカのある町の教会から始まった「花の日」。牧師は子どもたちを祝福し、聖書を贈った。
2. 私たちの内側から放たれる香りはどんな香り？よい香り？嫌な臭い？
3. 勝利したローマ兵にとってはよい香りでも、捕えられた人にとっては死を連想するいやな香り。
4. 福音を真心こめて語る時、キリストを知る知識の香りが広がっていく。
5. キリストの香りは、イエス様を信じた人にとっては神様の愛を感じ、勇気と希望を与える香り。
6. イエス様を信じない人にとっては魅力を感じないものであり、それによって滅びと死に至るということも知らない。

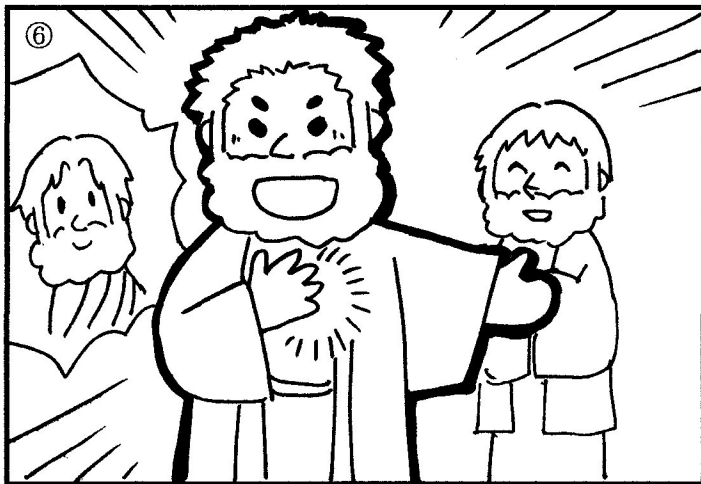
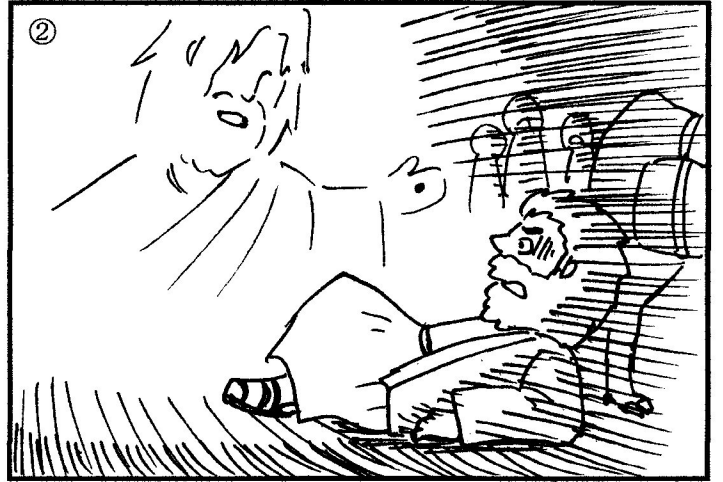
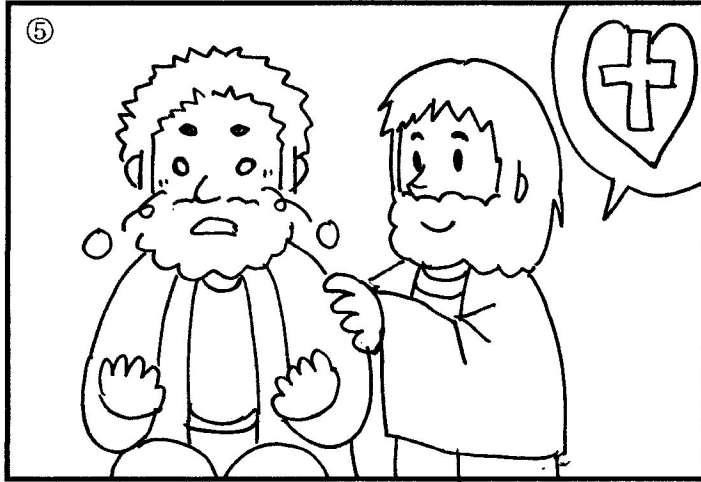
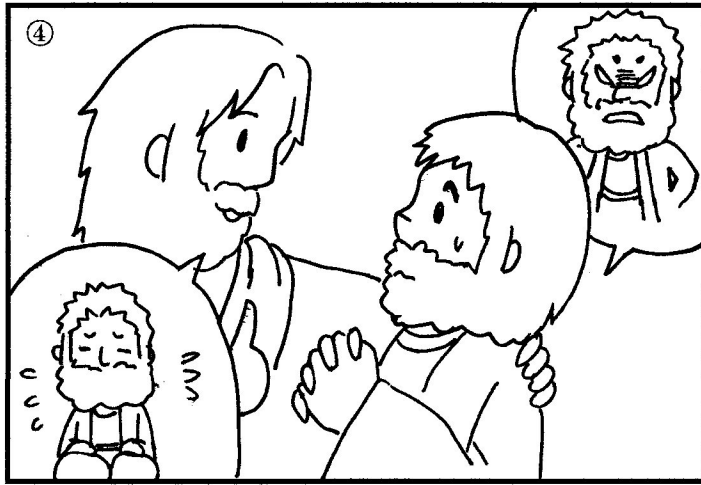
※各絵を A4 サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



6月 16日 「呼べるんだ、「お父さん！」って」 ガラテヤ4・1～7

1. 「アバ、父よ」という言葉は、家で子どもが父親を呼ぶ時と同じ。
2. 主人は奴隷を大切に思わないし、愛してもいない。奴隷は主人にいつもおびえ、びくびくしている。
3. 神様におびえ、掟おきてを守ることをばかりを考えていたイスラエルの人々。
4. 私たちを愛し、この地上にひとり子イエス様をお遣わしになった神様。
5. イエス様を信じ、心の内に迎えることによって「アバ！お父さん！」と神様に呼びかけることができる。
6. イエス様の霊である聖霊が私たちの内にいてくださることによって、天の父との親しい愛の交わりが与えられる。父なる神様の愛を信じてまっすぐ祈り求め、応えていただけるという交わり。

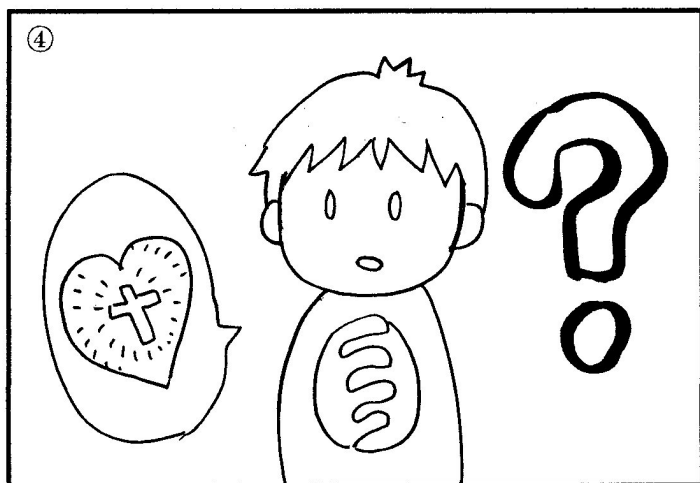
※各絵を A4 サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



6月 23日 「天からの光に照らされて」 使徒9・1～19

1. イエス様を信じず、クリスチャンを次々に捕まえて、牢屋にぶち込むサウロ。
2. ダマスコに向かう途中、ものすごい光の中でイエス様と出会うサウロ。
3. ダマスコに入り、三日間何も飲み食いせず目が見えずに過ごし、深い悔い改めに導かれるサウロ。
4. ダマスコにいるアナニアに、幻の中で語られるイエス様。サウロのもとに行くように示す。
5. アナニアがサウロに手を置いて語りかけると、サウロの目からうろこのようなものが落ち、見えるようになった。 アナニアの親しい語りかけによって、イエス様の愛と赦しの光を知るサウロ。
6. 新しく生まれ変わったサウロは、ものすごい勢いで、多くの人にイエス様の愛を伝える人となった。

※各絵を A4 サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



6月 30日 「マケドニアからの叫び」 使徒16・6～10

1. 教会で一番大事なことはなんだろう？ それは「伝道」。
2. 二回目の伝道旅行。聖霊によって小アジアへの道が止められるパウロたち。ひたすら祈りながら進む。
3. 夜に幻の中で、マケドニア人が「助けてください」とあらわれる。神様の導きの確信を得るパウロ。
4. 伝道のための三つの「はてな？」①「祈っているかな？」聖霊の導きは祈っていてこそわかる。
5. ②「助けを求めているのはだれかな？」お友達や家族のだれかの心の叫びが聞こえますか？祈りながら考えてみましょう。
6. ③「伝道者に選ばれているのかな？」神様はあなたを、パウロのように、イエス様のことをたくさんの人に伝える働きに用いたいと願っておられるかもしれません。もし神様から「伝道者になりなさい」と言われたら、「はい、従います」と言えるでしょうか？

※各絵を A4 サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3 サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。